

目標指標とその内容について

第2次二戸市総合計画

区分	指標名	基準値	目標値	内容等
政策1	就業者数 (単位:人)	14,644 (H25)	13,700 (H29)	・岩手県が行う市町村民所得推計における就業者数 ・市内の経済活動を雇用の面から把握できる。 (雇用年齢の上昇、雇用創出人数を加味した目標値)
	市町村内純生産 (単位:百万円)	74,469 (H25)	75,280 (H29)	・岩手県が行う市町村民所得推計における純生産額 ・市内民間企業まで含めた経済活動状況を把握できる。 (市町村民所得を240万円とした目標値)
政策2	合計特殊出生率(単年度) (単位:なし)	1.55 (H25)	1.70 (H29)	・岩手県が行う人口動態統計による単年度の合計特殊出生率 ・出産等の状況が把握できる。 (平成5～10年の水準まで引き上げることとした目標値)
	移住・定住者数 (単位:人)	—	10 (H32)	・市の相談窓口等を利用し、移住・定住した人数 ・魅力の情報発信、移住・定住施策の効果が把握できる。 (1年間の移住・定住者目標を2人した場合の累計値)
政策3	文化・スポーツ施設利用者数 (単位:人)	239,124 (H26)	262,000 (H32)	・市内の文化・スポーツ施設、ボランティアガイドを利用した人数 ・文化・スポーツによる交流増減を把握できる。 (H26実績に今後取り組む施策による上昇見込率を乗じた人数)
	健康寿命 (単位:歳)	男 65.1 女 66.0 (H26)	男 66.3 女 67.2 (H32)	・日常的に介護を必要としないで、自立した生活ができる年齢 ・介護予防、健康診査等の施策の効果が把握できる。 (運動教室等の開催による運動器機能の維持・増進を見込んだ目標値)
土台・原動力	地域活動参加率 (単位:%)	—	30.0 (H32)	・地域の行事、敬老会等に参加した住民の割合 ・地域での様々な活動への参加状況が把握できる。 (地域活動の種類を提示しアンケート調査により把握した数値)
	ワークショップの提言を政策 に反映した数 (単位:件)	—	10 (H32)	・ワークショップで検討し提言された意見等を政策に反映した件数 ・住民と共に創るまちづくりと市民意識を把握できる。 (1年間に2件を反映した場合の累計)

二戸市まち・ひと・しごと総合戦略

区分	指標名	基準値	目標値	内容等	
<b>数値目標</b>					
	就業者数 (単位:人)	14,644 (H25)	13,700 (H29)	・岩手県が行う市町村所得推計における就業者数 ・市内の経済活動を雇用の面から把握できる。 (雇用年齢の上昇、雇用創出人数を加味した目標値)	
	市町村内純生産 (単位:百万円)	74,469 (H25)	75,280 (H29)	・岩手県が行う市町村所得推計における純生産額 ・市内民間企業まで含めた経済活動状況を把握できる。 (市町村所得を240万円とした目標値)	
<b>KPI指標</b>					
基本 目標 I	施策1 地域資源を活かした産業振興と創業支援の推進				
	担い手への農地集積率 (単位:%)	40.1 (H26)	45.0 (H32)	・農業の担い手へ農地が集積された割合 ・農業の効率化、収益の向上に向けた施策の効果が把握できる。 (今後実施する農業基盤整備等を加味した目標値)	
	地域企業支援事業数 (単位:件)	—	3 (H32)	・市が行う地域(地場)企業支援制度利用者数 ・地域企業の設備投資による雇用量増加等を把握できる。 (利用件数を2年に1件と仮定した場合の累計件数)	
	浄法寺漆の生産量 (単位:kg)	645 (H26)	1,200 (H31)	・浄法寺漆の生産量 ・本市の特色ある産業である漆産業の振興、後継者確保等の状況が把握できる。 (漆の生産量の目標を2,000kgとした際の中間年目標値)	
	施策2 新たな産業創出と地域が潤う経済循環の確立				
	新規起業家数 (単位:件)	—	5 (H32)	・市が行う産業創出支援制度利用者数 ・新たな産業創出に取り組む事業者数等が把握できる。 (利用件数を1年に1件と仮定した場合の累計件数)	
	地元購買率 (単位:%)	—	70.0 (H31)	・アンケート調査による地元からの食品、衣料等の購入割合 ・地元消費の状況と住民の消費行動が把握できる。 (参考値から地産地消等の施策による増加を加味した目標値)	
	67.5%(参考値:H20岩手県統計年鑑)				
	<b>数値目標</b>				
		移住・定住者数 (単位:人)	—	10 (H32)	・市の相談窓口等を利用し、移住・定住した人数 ・魅力の情報発信、移住・定住施策の効果が把握できる。 (1年間の移住・定住者目標を2人した場合の累計値)
交流人口 (単位:人)		446,026 (H25)	490,628 (H30)	・県が行う岩手県観光統計による観光客入込客数 ・主要観光地等における交流人口の状況が把握できる。 (交流推進施策等による効果を見込み、H25数値の1.1倍とした目標値)	
<b>KPI指標</b>					
基本 目標 II	施策1 「産業」と「人」で魅せる交流の推進				
	大学等との交流者数 (単位:人)	9 (H27)	50 (H32)	・漆を通じた大学等との交流者数 ・漆に核とした交流状況が把握できる。 (交流拡大の取り組みによる増加見込み数を加味した目標値)	
	施策2 芸術・文化・スポーツによる連携・交流の推進				
	ボランティアガイド利用者数 (単位:人)	3,440 (H26)	4,130 (H32)	・九戸城・天台寺のボランティアガイド利用者(案内者)数 ・歴史を通じた交流状況が把握できる。 (交流拡大施策による効果を見込み、H26数値の1.2倍とした目標値)	
	スポーツ施設等利用者数 (単位:人)	235,684 (H26)	257,870 (H32)	・スポーツ・文化施設利用者数 ・文化・スポーツ等を通じた交流状況が把握できる。 (交流拡大施策による効果を見込み、各施設のH26数値に増加見込率を乗じた目標値)	
	施策3 移住・定住の促進				
体験移住者数 (単位:人)	— (H27)	10 (H32)	・市が創設予定の移住体験制度の利用者数 ・UIターンに向けた取り組みの効果が把握できる。 (1年間の移住・定住者目標を2人した場合の累計値)		
空き家等への入居件数 (単位:件)	— (H27)	5 (H32)	・空き家等を利用して移住・定住した人数 ・UIターンに向けた取り組みの効果が把握できる。 (1年間の移住・定住者目標を1人した場合の累計値)		

	区分	指標名	基準値	目標値	内容等
基本目標Ⅲ	<b>数値目標</b>				
		合計特殊出生率(単年度) (単位:なし)	1.55 (H25)	1.70 (H29)	・岩手県が行う人口動態統計による単年度の合計特殊出生率 ・出産等の状況が把握できる。 (平成5～10年の水準まで引き上げることとした目標値)
		20～49歳の社会増加数 (単位:%)	△2.5 (H27)	△2.0 (H31)	・人口動態調査における対前年社会増加率 ・社会増減の状況を把握できる。 (H42までこの年齢区分の社会増減を均衡させるとした場合のH31目標値)
	<b>KPI指標</b>				
	施策1 安心して子育てできる環境の充実				
		年間婚姻数 (単位:人)	82 (H25)	105 (H30)	・岩手県が行う人口動態統計による単年度の年間婚姻数 ・結婚支援、子育て支援施策の効果が把握できる。 (平成10年の水準まで引き上げることとした目標値)
	年少人口割合 (単位:%)	11.3 (H27)	12.0 (H31)	・各年10月1日現在の住民基本台帳における14歳以下の人口割合 ・結婚支援、子育て支援施策の効果が把握できる。 (H31の推計人口26,900人に対し、14歳以下の各年齢を220人以上とした目標値)	
	施策2 地域に愛着と誇りをもてる教育の推進 地域行事等の児童生徒参加率 (単位:%)		—	70.0 (H31)	・アンケート調査による小中学生の地域行事等への参加率 ・地域における三世代交流や地域活動に対する意識が把握できる。 (地域での交流や学校・保護者・地域の連携推進等を加味した目標値)
基本目標Ⅳ	<b>数値目標</b>				
		地域活動参加率 (単位:%)	—	30.0 (H31)	・地域の行事、敬老会等に参加した住民の割合 ・地域での様々な活動への参加状況が把握できる。 (地域活動の種類を提示しアンケート調査により把握した数値)
		昼間人口 (単位:人)	30,359 (H22)	30,000 (H32)	・国勢調査における昼間人口 ・地域外から本市へ通学・通勤している人数であり、地域の拠点性、経済活動などが把握できる。 (本市の経済規模がH32まで継続されると見込んだ目標数値)
		健康寿命 (単位:歳)	男 65.1 女 66.0 (H26)	男 66.3 女 67.2 (H32)	・日常的に介護を必要としないで、自立した生活ができる年齢 ・介護予防、健康診査等の施策の効果が把握できる。 (運動教室等の開催による運動器機能の維持・増進を見込んだ目標値)
	<b>KPI指標</b>				
	施策1 小さな拠点形成による地域活性化の推進				
		人口集中地区人口 (単位:人)	5,295 (H22)	5,600 (H32)	・国勢調査における人口集中地区人口 ・まちの拠点形成状況が把握できる。 (人口密度の高い地区の連続性が高まると見込んだ目標数値)
		コミュニティバス利用者数 (単位:人)	34,322 (H26)	36,000 (H31)	・市の運行するコミュニティバス利用者数 ・周辺部と中心部の交流状況が把握できる。 (本年2月から運行する循環バス利用者も加味した目標数値)
	施策2 安心して暮らせる地域コミュニティづくりの推進				
		大学等との交流者数【再掲】 (単位:人)	9 (H27)	50 (H32)	・漆を通じた大学等との交流者数 ・漆に核とした交流状況が把握できる。 (交流拡大の取り組みによる増加見込み数を加味した目標値)
	特定健康診査受診率 (単位:%)	39.8 (H26)	64.0 (H32)	・市が実施する特定健康診査の受診率 ・健康寿命延伸に向けた基本施策の実施状況が把握できる。 (受診率向上に向けた取り組みを考慮した目標値)	
	高齢者が生きがいを感じる割合 (単位:%)	—	50.0 (H31)	・アンケート調査による高齢者が生きがいを感じる率 ・高齢者の社会活動状況や健康維持への取り組み状況が把握できる。 (健康寿命延伸への取り組み、地域における活動支援等を加味した目標値)	
施策3 自然と共存する基盤整備の推進					
	ごみ排出量 (単位:t)	9,529 (H26)	8,836 (H31)	・市内から排出されるごみの総量 ・ごみの減量化、リサイクルの推進施策等の効果が把握できる。 (近年の減量化の取り組み等を考慮した目標値)	
	風力発電導入量	—	検討中		